



# 議会だより

No. 55  
2009. 04

発行: 吹田いきいき市民ネットワーク  
中本みちこ 60,000部発行  
(印刷費1部当り 4.0円)  
〒564-0880 吹田市泉町1-3-40  
TEL 6384-1231(代表) FAX 6337-6925  
E-mail : suita-ikiiki@yahoo.co.jp  
http://www.suita-ikiiki.net/

気持ちも、すがすがしい新緑の季節です。皆様、いかがお過ごしでしょうか？

3月4日から27日にかけて、平成21年度の予算審議を行いました。昨年秋以降の世界的な景気低迷により、自治体の収入見込にも大きな影響が出ています。下の表は、平成21年度の一般会計予算、歳入(収入)見込の内訳です。

予測を超えて市税・譲与税・交付金などの一般財源が落ち込むため、発行しない予定だった臨時財政対策債(赤字を補填するための借金)を25億円発行する提案がなされました。歳出(支出)について、例年以上に厳しい精査が必要です。

次ページに、委員会の審議結果と中本の意見を掲載していますので、ご覧下さい。

平成21年度 一般会計予算 歳入(収入)

| 項目                        |                    | 対前年比           |
|---------------------------|--------------------|----------------|
| <b>市税</b>                 | <b>634億2576万円</b>  | <b>2.4%</b>    |
| 内 個人市民税                   | 265億6974万円         | +0.04 %        |
| 内 法人市民税                   | 50億1900万円          | 26.9 %         |
| 内 固定資産税                   | 238億1700万円         | +1.7 %         |
| 内 都市計画税                   | 53億4800万円          | +1.6 %         |
| 内 軽自動車税、市たばこ税<br>入湯税、事業所税 | 26億7201万円          | 8.1 %          |
| <b>譲与税 交付金</b>            | <b>56億1400万円</b>   | <b>8.3 %</b>   |
| <b>使用料・手数料</b>            | <b>22億9133万円</b>   | <b>+1.5 %</b>  |
| <b>国庫支出金</b>              | <b>147億1776万円</b>  | <b>+22.4 %</b> |
| <b>府支出金</b>               | <b>48億7555万円</b>   | <b>3.9 %</b>   |
| <b>財産収入、寄付金、諸収入</b>       | <b>29億4659万円</b>   | <b>+0.3 %</b>  |
| <b>市債</b>                 | <b>54億4470万円</b>   | <b>+5.2 %</b>  |
| 内 建設事業債等                  | 29億4470万円          | +78.1 %        |
| (*1) 内 臨時財政対策債            | 25億円               | +250 %         |
| <b>(基金からの)繰入金</b>         | <b>106億4300万円</b>  | <b>+11.0%</b>  |
| (*2) 内 財政調整基金繰入金          | 41億円               | +5.1 %         |
| 内 都市計画施設整備基金繰入金           | 4億1000万円           | 82.8%          |
| 内 廃棄物処理施設整備基金繰入金          | 57億5000万円          | +91.7 %        |
| 内 公共施設整備基金繰入金             | 3億3000万円           | 前年なし           |
| <b>歳入合計</b>               | <b>1099億5868万円</b> | <b>+4.1%</b>   |



## 平成21年度 予算審議終了



\*1 臨時財政対策債  
財源不足を補てんするため平成一三年から特例的に認められた赤字地方債。(単純に借金です)

\*2 財政調整基金  
基金とは、地方公共団体における預貯金のようなもの。財政調整基金とは、特定の用途を決めず、年度間における収支を調整するためのもの。

平成21年度一般会計予算 性質別歳出(支出)内訳

| 項目      |              | 構成比   | 対前年比    |
|---------|--------------|-------|---------|
| 人件費     | 279億2295万9千円 | 25.4% | 1.5%    |
| 物件費     | 184億2817万7千円 | 16.8% | + 3.0%  |
| 維持補修費   | 25億1397万4千円  | 2.3%  | 7.8%    |
| 扶助費     | 159億9646万2千円 | 14.5% | 0.4%    |
| 補助費等    | 91億0806万4千円  | 8.3%  | + 4.9%  |
| 普通建設事業費 | 158億7802万5千円 | 14.4% | + 42.7% |
| 公債費     | 79億7372万3千円  | 7.3%  | + 4.2%  |
| 繰出金     | 116億5051万3千円 | 10.6% | 1.6%    |

人件費・・・職員給与、退職金、議員報酬などの経費  
 物件費・・・臨時職員賃金、旅費、消耗品費、委託料などの経費  
 維持補修費・・・市が管理する施設の修繕費などの経費  
 扶助費・・・生活保護、就学、福祉医療など生活援助のための経費  
 補助費・・・広域で実施する事業負担金や各種団体などへの補助金  
 公債費・・・自治体が借り入れた地方債(借金)の返済にかかる経費  
 繰出金・・・特別会計(国保、病院会計など)へ支出される費用

左の表に歳出(支出)に関して内訳を示しました。予算書には吹田市で行う事業ごとに、いくら費用がかかるかが示されており、これをもとに審議します。予算書は事務所にあります。また、吹田市の情報公開課でも閲覧できます。

議員は四つの常任委員会に別れ、担当分を詳しく審議します。

中本は、財政総務委員会所属のため、財務部、総務部、政策推進部、政策企画部、消防に關連する条例案と予算について審議しました。

条例審議

予算案に先立ち、「任期付職員」の採用に關する条例」と「定数を改正する条例」について審議が行われました。

\* 任期付職員  
の採用に關する条例

委員から、派遣切りが問題となつて居る今、なぜ任期付の職員採用なのか、及び採用方法へも疑問がでました。また、採用を国勢調査と七十周年事業として居る点も、これまで何度も経験して居る国勢調査に任期付職員が必要なのか、七十周年事業に別途採用が必要かなど、質問が相次ぎました。

\* 定数を改正する条例

平成一三年度の条例改正後、定数と実数が乖離して居るものを現状に合致。平成二五年度には、さらに定数削減を行うという内容でした。しかし、削減数の根拠と現場との合意、正職員と非常勤再任用臨時職員との仕事のあり方などが質問され、サービス低下を招かないかと心配の声が出ました。

結果、これら2つの条例案は、理事者(市長)から提案を取り下げたい旨の申し出があり、成立しませんでした。

予算審議

(抜粋)



\* 財務部

計算すると、平成二〇年度末の、財政調整基金残高は八七億円程度である。平成二一年度に四一億円を取り崩すと、四六億が残っている。

家庭で言えば、貯蓄を残して借金する状態。借金をすれば利子の支払いが生じ、将来世代が負担する事になる。貯蓄があるということ、現役職員の危機感も薄れる。先に貯蓄を使うべきではないか？

△答弁▽財政調整基金をすべて取り崩した場合、臨時財対策債を発行しなければ平成二三年度の予算が組めない。

\* 政策推進部 政策企画部

来年の市政七十周年事業に、二五〇〇万円余りの予算が提案された。なぜ七十周年という中途半端な時期を祝うのか？いくら使うのか？

△答弁▽五十周年事業の半額余りを予算と考えているため、二一年間でトータル一億七千万円を予定している。

\* 中本 予算案の最終意見

(抜粋)

七十周年事業では、二十年前はバブルの真つ盛りで、その時期を基準に予算を組むこと自体おかし。観光事業に關して、まず観光センター設置に一一〇〇万円という手法は疑問である。〇系新幹線を操車場跡地に設置する案についても提案が唐突で、将来の見通しが不明瞭。

今年、第2期財政健全化計画」を策定する年、にもかかわらずこれまでの事業評価や、事業仕分けの結果を反映し、精査をした予算案なのか明確ではない。

みんなで支えるまちづくり担当総括理事、環境政策推進部の設置など役職が増殖し、部長職は六〇名以上と、権限、責任の所在が曖昧になつて居る。定年退職した職員の下下り、再任用職員に「拠点創造支援審議会」といった役職名をつける組織運営の在り方は、市民に説明できるものではない。

以上、組織のトップとして市長の組織運営のあり方と、事業精査の手法に異議を唱え本予算案に反対する。

# 3月議会 報告 個人質問

## 職員の 危機意識は？ 現場の裁量は？



### 質問

市税などの増収が見込めない状態で、歳出削減をせず、今のペースで使えば平成二二年度、もしくは二三年度には基金も底をつきます。職員の危機意識と行政改革への取組みは十分とお考えでしょうか？

### 答え

後期財政健全化方策の取組みである、職員の削減、給与構造の見直しなど人件費の削減、枠配分型予算制度の導入と、マイナスシーリングの実施、新規 拡充事業については、スラップアンドビルドによる財源の確保の徹底、さらには職員体制再構築の取組などにより、全職員に本市の財政状況の厳しさが浸透しているものと考えている。

また、本市の財政状況について正しく認識し、コスト意識の向上を図るため、市財政の現状、前年度決算状況、他市との比較など、総合的に財政健全化方策を学ぶ研修会、管理職員を対象とした財政問題研修会を実施している。さらに、予算編成方針を全職員に通知し、本市の財政状況の周知を図っており、今後とも、職員への啓発を図ってきたい。



### 質問

予算は枠配分により、現場に権限が下ろされつつあります。実際に仕事をしている現場が動きやすいように制度を規定する必要があると思いますがいかがでしょうか？

職員定数は、課ごとに細かく規定されているのでしょうか、それとも室単位、部単位で室長や部長の権限で、事務量にあわせ柔軟に対応できるのでしょうか？

### 答え

実務における定数の管理では、毎年度当初、所掌事務を処理するために各部に配分する職員数を、部の定数として、室課ごとの職員数の内訳とともに、担当の政策推進部から各部へ示している。

各部は、配分された定数の範囲内で、行政需要の動向等を勘案し、定数管理担当と協議の上、必要に応じ各室課の職員数を調整している。限られた人的資源である職員を、効果的かつ効率的に配置することに努めている。

## 観光センター設置で まちの産業を 活性化できるのか？

### 質問

関西初の自治体版情報誌「ふるぶ尼崎」は、当初2万3千部を発行し、その後7千部を増刷しています。自分の住むまちの魅力を再発見し、まち歩き観光を誘発するツールとして、観光センターを作るよりも、まずはソフトの情報を集めることから始める事が重要ではないかと考えます。その視点から情報誌の発行は、市民から情報提供いただくよい機会となり、まちの再発見につながるものと考えますがいかがでしょうか？

### 答え

観光センターについては、JR吹田駅の改札を出たところで、目に付くと言つ好立地条件に設置することで、街を回遊してもらつたための様々な情報発信が、より効果的に行えるものと考えている。さらに、吹田の玄関口であるJR吹田駅で、乗客に降りてみたいまちと感じてもらえるような仕掛け作りも、検討していきたい。PR誌については、市民自らが発見した市内の観光名所、名産、名店など地域の魅力を紹介する「あゆぐ吹田」の別冊を、市民 大学生 市職員の産官学協働で市民目線で情報を収集して作成し、情報発信に努めていきたい。

市長は今後、観光協会の設置も考えているようです。私はいくつかの観点から、形だけを整えるより、中身をしっかりと作っていくこと。尼崎市のふるぶ発行のように話題性と呼ぶ施策を実行するほうが、より効果的だと考えます。



# 市政 報告会

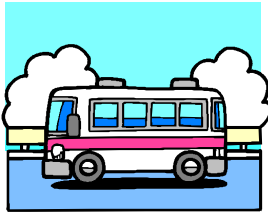
中本が議員になって、6年が経過しました。  
毎回「議会だより」で議会の内容を報告しておりますが、2009年の3月、5月議会の報告を中心に、改めて市民の皆さんに市政報告会を開催いたします。  
初の試みです。是非ご参加ください。

日時：6月7日(日)午前10時～12時  
場所：亥の子谷コミュニティセンター  
3階 会議室



## 野島断層見学ツアー

いきいき  
市民視察



毎年実施しております、いきいき市民視察バスツアー。  
日常生活で薄れがちな危機意識。今年は、兵庫県南部地震で出現した野島断層を見学し、地震に備える大切さを考えたいと思います。  
また、淡路島では「あわじ花回廊構想」をもとに、心癒す花の名所づくりが進められています。「あわじ花さじき」を見学します。

と き：7月12日(日) 午前9:00～午後5:00ごろ

場 所：北淡震災記念公園(震災の語り部による体験談あり)

<http://www.nojima-danso.co.jp>

あわじ花さじき

<http://www.awajihanahaku.or.jp>

参加費：4500円程度(昼食代込み) 先着順 \*子どもさんも同じ料金となります

申込み：FAXまたはEメールで6/30(火)までにお申し込みください。

お名前、ご住所、電話番号をお知らせください。

参加の方には追って詳細をご連絡いたします。

FAX 06-6878-1452 / Eメール [nakapon315suita@nifty.com](mailto:nakapon315suita@nifty.com)



### 中本みちこ会計報告(H21/1月-3月)

議員報酬 1,950,000 前月繰越金 448,944  
内訳 650,000×3ヵ月

|      |           |       |            |
|------|-----------|-------|------------|
| 支出   | 2,066,903 |       |            |
| 事務所  |           | 生活費   | 750,000    |
| 家賃   | 265,500   |       | (25万円×3ヶ月) |
| 光熱費  | 8,482     | 税金    | 319,800    |
| 通信費  | 155,694   | 保険・年金 | 347,100    |
| 人件費  | 37,000    |       |            |
| 事務雑費 | 49,842    |       |            |
| 活動費  | 58,165    | 繰越金   | 232,041    |
| 交通費  | 75,320    | 積立金   | 100,000    |

### \*\*なんでも市民相談\*\*

お気軽にお越しください!

5月27日(水)午前 10時～15時

(その他の日程をご希望の場合は、お電話をください。  
留守の場合は、お手数ですがメッセージを録音して  
下さい。)

前回、2月は5件の市民相談をいただきました。

中本みちこ 事務所 いきいきステーション

〒565-0831 吹田市五月が丘東9-12メゾン南千里102号

Email [nakapon315suita@nifty.com](mailto:nakapon315suita@nifty.com)

TEL 06-4864-2874 FAX 06-6878-1452

ホームページ <http://nakapon-news.com> (ブログ日誌更新中)

